

6月14日(木) 女性部大会を皮切りに、15日(金) 青年部大会、19日(火) 事務職員部総会、21日(木) 栄養教職員部総会、22日(金) 養護教職員部総会が教育センターにおいて開催されました。それぞれの総会・大会後には学習会が行われました。本号では女性部・青年部・養護教職員部の総会・大会&学習会の様子を紹介します。(次号に他の2専門部を紹介します。)

女性部大会・学習会

6月14日(木) 教育センターにおいて、18年度女性部大会が行われ、県内各支部より76人の代議員が参加しました。大会では、室田執行委員長と高間県女性部長の挨拶、山本正雄県議会議員、玉村正人



福井市議会議員の祝辞、日教組女性部長大橋由紀子さんのメッセージ披露に次いで、17年度の報告並びに承認、18年度の役員承認、18年度の役員・運動方針・予算についての審議が行われました。18年度の運動方針については、支部より現場の実態や要望など、活発な意見交換がなされました。

公演 『趣味を生きがい』 福井合奏団



東海千浪さん



橋本永子さん

大会後の学習会では、「趣味を生きがい」という演題で福井合奏団による演奏とお話が行われました。今回演奏してくださったメンバー9人の内、5人が教職員でした。「アイネクレイネナハトムジーク」「君を乗せて」「パッヘルベルのカノン」など8曲の演奏と、メンバーで組合員でもある橋本永子さん、音楽家でリーダーの東海千浪さんによるワークライフバランスについてのお話に、短い時間でしたがゆったりとした気持ちになりました。



支部からの意見



- 育児短時間勤務を行使されている方から、現行の4パターン以外の働き方があるとよいという声があがっている。
- 夏休みを短縮し、その分6限カットの日を設定し、ゆとりができた。
- 子の看護休暇の対象を中3までにしてほしい。
- 休暇の代替者の確保をお願いしたい。
- 権利があっても忙しくて休みが取れない。



【参加者の感想】

- 趣味も充実させれば生きがいに、というテーマで様々なトークを聞き、共感したり励まされたりしました。
- いろいろな年代、職業の方が、それぞれのパートを奏で、一つのハーモニーになっていく感動。「カノン」を聴きながら涙が出そうでした。
- とてもすてきな演奏で、気持ちが悪くなりませんでした。職場だけのつながりでなく、趣味を通じた仲間と過ごす時間はかけがえのないものですね。
- 「忙しい」と言いながらも3時間学校を休み、このような時間を持てたことは非常に有意義でした。

